

社会福祉法人
横浜市神奈川区社会福祉協議会
会 長 河原 史郎 様

地区社会福祉協議会

会長

令和6年度 地区社協活動費 地区精算書

当年度補助金該当事業について、次のとおり報告いたします。

¥50,000-

事業数	
-----	--

※複数事業の場合には、様式3-1、3-2を活用し該当事業を記入してください。

該当事業 (○印を 記入)	身近な地域の支えあい活動	
大項目(1か所のみ○を入れる)		小項目(複数の活動が含まれる場合もっとも中心的な活動1か所のみ☑を入れる)
	見守り	☐ 個別 ☐ 地域全体(防犯、巡回、防災など) ☐ 地域全体(支えあいマップ、要援護者マップなど) ☐ その他()
	居場所・交流の場	☐ サロン・ミニデイ ☐ 会食会 ☐ 体操 ☐ 子ども食堂・地域食堂 ☐ 学習支援 ☐ フリースペース ☐ 交流イベント ☐ その他()
	支えあい・生活支援	☐ 配食 ☐ 車による送迎 ☐ 徒歩等による外出付添 ☐ 家事支援 ☐ 草取り等 ☐ 地区ボラセン ☐ その他()

【事業報告】 ☐主催事業 ☐他団体へ助成⇒[助成団体名]

事業名						
実施目的						
実施結果		単発の場合		複数回の場合		
	実施日・頻度	令和 ～令和	年 年	月 月	日() 日()	延 回
	参加者(利用者)数			人	1回あたり平均	人
	担い手数			人	1回あたり平均	人
	対象	☐ 高齢者 ☐ 障害児者 ☐ 子ども ☐ 全住民 ☐ その他()				
事業の振り返り ※今後の展望、事業を実施してよ かったこと等を記入してください。						
参加者等の声 ※事業に参加した方の声を記入し てください。						
地区別計画との関連				☐ あり ☐ なし		

社会福祉法人
横浜市神奈川区社会福祉協議会
会 長 河原 史郎 様

桜木 地区社会福祉協議会
会長 横浜 花子

令和6年度 地区社協活動費 地区精算書

当年度補助金該当事業について、次のとおり報告いたします。

¥50,000-

事業数	1
-----	---

※複数事業の場合には、様式3-1、3-2を活用し該当事業を記入してください。

該当事業 (○印を 記入)	身近な地域の支えあい活動	
大項目(1か所のみ○を入れる)		小項目(複数の活動が含まれる場合もっとも中心的な活動1か所のみ☑を入れる)
	見守り	☐ 個別 ☐ 地域全体(防犯、巡回、防災など) ☐ 地域全体(支えあいマップ、要援護者マップなど) ☐ その他()
	居場所・交流の場	☐ サロン・ミニデイ ☐ 会食会 ☐ 体操 ☐ 子ども食堂・地域食堂 ☐ 学習支援 ☐ フリースペース ☐ 交流イベント ☐ その他()
○	支えあい・生活支援	☒ 配食 ☐ 車による送迎 ☐ 徒歩等による外出付添 ☐ 家事支援 ☐ 草取り等 ☐ 地区ボラセン ☐ その他()

【事業報告】 ☒主催事業 ☐他団体へ助成⇒[助成団体名]

事業名		ふれあい配食「イチサン水曜会」			
実施目的		地区内のひとり暮らし高齢者、高齢世帯へ手作りで栄養満点のお弁当を届け、孤立防止、要支援者の早期発見へつなげる。			
実施結果		単発の場合		複数回の場合	
	実施日・頻度	令和 ～令和	年 年	月 月	日() 日()
	参加者(利用者)数	人		1回あたり平均	50 人
	担い手数	人		1回あたり平均	10 人
	対象	☒ 高齢者 ☐ 障害児者 ☐ 子ども ☐ 全住民 ☐ その他()			
事業の振り返り ※今後の展望、事業を実施してよかったこと等を記入してください。		月2回の配食を行うことで、ひとり暮らし高齢者等の見守りにつながった。お弁当を届けるだけでなく、見守りの視点を持って、取り組んでいきたい。(1回は台風により中止)			
参加者等の声 ※事業に参加した方の声を記入してください。		・おいしいお弁当を毎回、楽しみにしています。 ・お弁当を配送してくれるボランティアさんが、相談にのってくれて、ケアプラザを紹介してくれました。			
地区別計画との関連		取組1「見守りのネットワークづくり」		☒ あり ☐ なし	

社会福祉法人
横浜市神奈川区社会福祉協議会
会 長 河原 史郎 様

桜木 地区社会福祉協議会
会長 横浜 花子

令和6年度 地区社協活動費 地区精算書

当年度補助金該当事業について、次のとおり報告いたします。

¥50,000-

事業数	1
-----	---

※複数事業の場合には、様式3-1、3-2を活用し該当事業を記入してください。

該当事業 (○印を 記入)	身近な地域の支えあい活動	
大項目(1か所のみ○を入れる)		小項目(複数の活動が含まれる場合もっとも中心的な活動1か所のみ☑を入れる)
	見守り	☐ 個別 ☐ 地域全体(防犯、巡回、防災など) ☐ 地域全体(支えあいマップ、要援護者マップなど) ☐ その他()
○	居場所・交流の場	☒ サロン・ミニデイ ☐ 会食会 ☐ 体操 ☐ 子ども食堂・地域食堂 ☐ 学習支援 ☐ フリースペース ☐ 交流イベント ☐ その他()
	支えあい・生活支援	☐ 配食 ☐ 車による送迎 ☐ 徒歩等による外出付添 ☐ 家事支援 ☐ 草取り等 ☐ 地区ボラセン ☐ その他()

【事業報告】 ☐主催事業 ☒他団体へ助成⇒[助成団体名 秋山町内会、春海町]内会

事業名		誰でもサロン事業				
実施目的		地区内の誰もが参加でき、「仲間づくり」「健康づくり」を目的とした居場所を作ることで、地域住民間での交流を深め、顔の見える関係づくりをすすめます。				
実施結果		単発の場合			複数回の場合	
	実施日・頻度	令和 ～令和	年 年	月 月	日() 日()	秋山・・・延48回 春海・・・延38回
	参加者(利用者)数				人	秋山・・・1回あたり平均18人 春海・・・1回あたり平均10人
	担い手数				人	秋山・・・1回あたり平均5人 春海・・・1回あたり平均3人
	対象	☐ 高齢者 ☐ 障害児者 ☐ 子ども ☒ 全住民 ☐ その他()				
事業の振り返り ※今後の展望、事業を実施してよかったこと等を記入してください。		参加者も活躍できる場所となった。エリアによって、町内会館に来にくい方もいるので、違う場所での開催も考えていきたい。				
参加者等の声 ※事業に参加した方の声を記入してください。		・毎回、お友だちに会えるのが楽しみです。 ・特技であるピアノを久しぶりに披露することができて、楽しかったです。 ・子育ての相談ができる場所ができて、安心しています。				
地区別計画との関連		取組2「みんなのたまり場づくり」			☒ あり ☐ なし	

地区精算書(様式3-2)※複数事業の場合提出

大項目(1か所のみ○を入れる)		小項目(複数の活動が含まれる場合もつとも中心的な活動1か所のみ☑を入れる)
	見守り	☐ 個別 ☐ 地域全体(防犯、巡回、防災など) ☐ 地域全体(支えあいマップ、要援護者マップなど) ☐ その他()
	居場所・交流の場	☐ サロン・ミニデイ ☐ 会食会 ☐ 体操 ☐ 子ども食堂・地域食堂 ☐ 学習支援 ☐ フリースペース ☐ 交流イベント ☐ その他()
	支えあい・生活支援	☐ 配食 ☐ 車による送迎 ☐ 徒歩等による外出付添 ☐ 家事支援 ☐ 草取り等 ☐ 地区ボラセン ☐ その他()

【事業報告】 ☐主催事業 ☐他団体へ助成⇒[助成団体名

事業名						
実施目的						
実施結果		単発の場合			複数回の場合	
	実施日・頻度	令和 ～令和	年 年	月 月	日() 日()	延 回
	参加者(利用者)数	人			1回あたり平均 人	
	担い手数	人			1回あたり平均 人	
	対象	☐ 高齢者 ☐ 障害児者 ☐ 子ども ☐ 全住民 ☐ その他()				
事業の振り返り ※今後の展望、事業を実施してよかったこと等を記入してください。						
参加者等の声 ※事業に参加した方の声を記入してください。						
地区別計画との関連					☐ あり ☐ なし	

精算別添(様式3-3)

<収入>

科 目	予算額	決算額	説 明 (内訳・算出根拠)
地区社協活動費			
地区社協独自財源			
合 計			

<支出>

科 目	予算額	決算額	説 明 (内訳・算出根拠)
合 計	0	0	

※説明部分(内訳・算出根拠)は必ずご記入ください。

精算別添(様式3-3)書き方見本(主催)

<収入>

科 目	予算額	決算額	説 明 (内訳・算出根拠)
地区社協活動費	50,000	50,000	
地区社協独自財源	125,000	118,500	地区社協会費収入の一部を充当
利用料収入	360,000	345,000	@300×23回×50名
合 計	535,000	513,500	

予算額は申請時の科目・金額をそのまま転記する。

<支出>

科 目	予算額	決算額	説 明 (内訳・算出根拠)
諸謝金	120,000	115,000	@500×23回×10名
消耗品費	15,000	13,500	弁当容器、お品書き用紙等購入費
広報費	40,000	40,000	地区社協だより発行費(配食の記事掲載)
食材費	360,000	345,000	@300×23回×50名
合 計	535,000	513,500	

食材費には、地区社協活動費の補助金を充てられないので、自主財源を充当。

事業を広報紙等に掲載する場合は一部計上可。

決算額の収支合計に

※説明部分(内訳・算出根拠)は必ずご記入ください。

<収入>

科 目	予算額	決算額	説 明 (内訳・算出根拠)
地区社協活動費	50,000	50,000	秋山町内会:25,000 春海町内会:25,000
地区社協独自財源	125,000	124,000	秋山町内会自主財源:47,000 春海町内会自主財源:77,000
合 計	175,000	174,000	

複数団体へ助成する場合は、それぞれの助成金額を記入。

予算額は申請時の科目・金額をそのまま転記する。

<支出>

科 目	予算額	決算額	説 明 (内訳・算出根拠)
諸謝金	45,000	44,000	秋山町内会:講師謝金@3,000×4回(年間) 春海町内会:ボランティア費用弁償@2,000×16名(年間)
消耗品費	50,000	40,000	秋山町内会:レクリエーション用文具等20,000 春海町内会:PR用印刷用紙、茶器等20,000
広報費	20,000	20,000	春海町内会:自治会だよりにサロン記事掲載20,000
食材費	60,000	70,000	秋山町内会:飲料代、お菓子代40,000(年間) 春海町内会:飲料代、お菓子代30,000(年間)
合 計	175,000	174,000	

食材費には、地区社協活動費の補助金を充てられないので、自主財源を充当。

事業を広報紙等に掲載する場合は一部計

決算額の収支合計に

※説明部分(内訳・算出根拠)は必ずご記入ください。